

記事の書き方

文 編集部 ほげ

1 まずはじめに

1.1 デフォルトオプション: pL^AT_EX を使う

`article_name` は適当な名前として、以下のようなコマンドでブランチを分けましょう。

```
1 git submodule update --init
2 git checkout -b personal/username/article_name
3 cd ./articles
4 cp -r ./hinagata ./my-article-name
5 cd ./my-article-name
6 autoconf
7 ./configure
```

1.2 選択: LuaL^AT_EX を使う

WORD では新たに LuaLaTeX が使えるようになりました。使い方は、`./configure`のかわりに`./configure --enable-luatex`としてください。

2 記事を書く

記事を書いたら、`make`コマンドでビルドできます。

```
1 git add *
2 make
```

これで `main.pdf` が生成されれば成功です。あとは `main.tex` を編集すれば記事が出来ます。

3 Git サーバに push する

記事のキリの良いところで `git push` するといいいのですが、最初の push の時には、origin^{*1} に新しいブランチを登録する必要があります。それは以下のようにしましょう。

```
1 git push origin personal/username/article_name
```

push を成功させた場合には、ビルドの結果が slack^{*2} の #jenkins チャンネルに流れます。slack を見えない場合は、<https://jenkins.word-ac.net/job/LaTeX/> および <https://gitiles.word-ac.net/> を見ると良いでしょう。

4 トラブルシューティング

4.1 偶数頁

編集作業をしていると、レイアウトの問題で偶数頁から開始していただくことがあります。その場合の対処法は、 \TeX の処理系によって以下のように異なります。

platex を使う場合

その場合は、プレアンブルに以下を追加してください。

```
1 \setcounter{page}{2}
```

LuaLaTeX を使う場合

`\documentclass` のオプションに `swapheader` をつけることで簡単にできます。

```
1 \documentclass[swapheader]{word-lua}
```

*1 ここでは Git サーバである `gitolite.word-ac.net` のことです

*2 <https://word-ac.slack.com>

5 鍵の登録

Git サーバに鍵を登録しないと、push できません。もしそれが原因でつまっている場合には、誰か権限を持っていそうな人に頼んで登録してもらいましょう。2016 年 6 月現在では、pi8027, yyu, ioriveur, shrinkbr, osyoyu, chris, nymphium が部員を登録できます。鍵が変わった場合も声をかけましょう。

6 他の問題について

問題があれば slack の#latex チャンネルや、編集会議で聞くと良いでしょう。

直接詳しい人に SNS で聞く場合、@_yyu_^{*3} へ投げると早い。word-lua に関しては@Nymphium^{*4} か@azuma962^{*5} へ。

^{*3} https://twitter.com/_yyu_

^{*4} <https://twitter.com/Nymphium>

^{*5} <https://twitter.com/azuma962>